

海難防止の取り組み



海難審判所ホームページ (アドレス: <https://www.mlit.go.jp/jmat/>)

海難審判制度の紹介や審判手続の案内を掲載しているほか、令和2年1月以降に言い渡した海難審判の裁決を言渡し日順に公表(船名、個人名等は非公開)しています。

海難審判所名又は地図上の地方名をクリックすると、その海難審判所の裁決一覧ページに移動します。



JMAT ニュースレター

主な海難事例について、どのようにして海難が起こったのか、海難の再発防止に向けてどのようなことに注意すべきかなど、解説を加えながら紹介しています。「JMÁT」は、海難審判所の英語表記「Japan Marine Accident Tribunal」の頭文字を表しています。

JMATニュースレターは、ホームページから閲覧できるほか、メール配信サービスも行っております。配信サービスの申込みはホームページをご覧ください。

国土交通省 海難審判所
JMATニュースレター
Japan Marine Accident Tribunal News Letter 第13号
令和3年3月発行

特集「内航船が関係した海難」

※ 令和2年〜令和3年(令和元年)の半年間に発生した海難は、4,646件であり、このうち「内航船」及び「漁船」の件数の中から内航船及び漁船を抽出し、いわゆる内航船が関係した海難は、1,150件と算出されており、全発生件数の約25%を占めています。

※ 海難の発生としては、暴風や悪天候(暴風や波浪への衝突)及び船舶との衝突がそれぞれ約3割で、漁業が約2割となっています。

※1 種別等が異なるもの

内航船の発生件数は、全発生件数とともに僅かに減少傾向

※ 内航船の発生件数は、全発生件数とともに僅かに減少傾向

内航船の海難種別 H27-46元発生件数

内航船単独衝突事件及び離散等損害事件の対象船舶 H27-6元

※2 本表は、船舶の種類、事故の発生場所、被害の発生状況等を考慮し、海難の発生状況を把握するための統計データです。海難の発生状況は、海難防止の取り組みの成果を評価するための重要な指標となります。

JMÁT ニュースレター 第13号

《JMÁT ニュースレターの発行状況》

第13号	◇特集「内航船が関係した海難」
第12号	◇特集「モーターボートによる海難」
第11号	◇特集「遊漁船の海難」
第10号	◇特集「水上オートバイの海難」
第9号	◇特集「内航船が関連する衝突海難」
第8号	◇特集「乗揚海難」
第7号	◇特集「漁船の海難」
第6号	◇特集「居眠り海難」
第5号	◇特集「霧中で発生した海難」
第4号	◇特集「単独で衝突した海難」
第3号	◇特集「見張り不十分で発生した衝突海難」
第2号	◇「平成22年版レポート海難審判」
創刊号	「JMÁT ニュースレター」の発刊にあたって ◇特集「霧中海難」

(第13号 特集「内航船が関係した海難」)



社会学習活動への協力

➤ 出前講座

海難審判所では、海難審判制度の説明を行ったり、裁決事例を基にして再発防止策を紹介したりするなど、職員を講師として派遣しています。

令和2年度は、学生などに対して3件実施し、海難審判制度や仕組み、海上交通ルールについて、職員を派遣したほか、新型コロナウイルス感染防止の取り組みとしてリモートによる説明も行いました。



➤ 審判廷の開放など

海難審判所では、修学旅行や社会科見学で訪れる児童や生徒に対し、業務説明や審判廷の開放を随時行っています。内容は、審判廷の見学、模擬審判を行ったり、海難審判の仕組み、日本における船の役割や交通ルール等の説明を、スライドを用いて行ったりしています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、審判廷開放の受付を中止しました。

訪問を希望する場合は、海難審判所ホームページや電話で、お気軽にお問い合わせください。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況により、中止している場合がありますので、必ず事前にお問い合わせください。

※ 海難審判所お問い合わせ (<https://www.mlit.go.jp/jmat/iken/iken.htm>)



海難審判所の取り組み

海難審判所では、行政手続の利便性の向上及び行政手続の簡素化を図るため、押印が必要な申請・届出等の手続について、原則押印を廃止する方針のもと対応を進め、令和2年度にこれまで押印を求めていた申請・届出書等について押印不要の書式へ変更しました。

押印を廃止・省略することとした申請・届出等の行政手続については下記URLをご覧ください。

※ 申請・届出様式ダウンロード (<https://www.mlit.go.jp/jmat/annai/youshiki/youshiki.htm>)